

一粒の麦（1958）

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 110分

初公開日 1958/09/14

公開情報 大映

【解説】

千葉茂樹によるオリジナル脚本「飛び立つ群」を新藤兼人が補筆し、吉村公三郎が監督した文芸作品。福島から都会へ集団就職した中学生が力強く生きていく姿を描く。

平田中学教師の井上が引率する生徒たちが、集団就職列車に乗り福島から上野へ到着した。生徒たちはそれぞれの就職先へ別れ、井上は郷里に戻った。井上と同僚のイチ子との結婚が決まり、自動車修理工場に就職した強と病院に勤務する香代が、ガラス工場で働く四郎と誠を迎えに行く。しかし二人は仕事が忙しく、工場を抜け出すことができないという。結婚式当日、ガラス工場の二人が逃げ出したと連絡があり、井上とイチ子は東京へ。警察に保護された生徒たちは、井上に労働条件のひどさを訴えるのだった。

【クレジット】

監督 吉村公三郎

製作 永田雅一〔製作〕

脚本 新藤兼人

千葉茂樹

撮影 中川芳久

美術 間野重雄

音楽 池野成

出演 菅原謙二

若尾文子

見明凡太郎

町田博子

市田ひろみ

東野英治郎

田中筆子

浦辺条子